

生活と政治をつなぐ情報紙

生活者通信

東京・生活者ネットワーク

No.270

2014.3.1

※毎月1回1日発行
※1994年5月23日第三種郵便物認可

■発行 東京・生活者ネットワーク
■〒160-0021
東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル5階
TEL03-3200-9189 FAX03-3200-9274
■Eメール tokyo@seikatsusha.net
■ホームページ http://www.seikatsusha.me
■発行責任者 西崎光子
■定価 年間1000円・1部100円
■郵便振替口座 00130-3-18417

都 都議会第1回定例会の開催、3月28日まで。「水産業振興プラン」「森づくり推進プラン」改定(農林・漁業振興対策審議会)。

ネット ●東京 秘密保護法学習会 3月15日(土) 14:00～ 東京・生活者ネット会議室
講師:三木由希子さん 報告:都議会生活者ネット
●粕江 どうなっているの?電気料金～請求書から読み解く電気代の秘密 3月16日(日) 14:00～ 西河原公民館 講師:山崎求博さん 300円
主催:エネルギーシフトを実現するこまへの会
●世田谷 若者がつくる中高生の居場所って? 3月19日(水) 18:30～ 惣菜カフェ素々 ゲスト:櫻井龍太郎さん 1000円(軽食付き)
●世田谷 憲法学習会③憲法が守るもの 3月21日(金・祝) 13:30～ 太子区区民センター 伊藤真さんのDVDを観て考える
●立川 稲橋ゆみ子の「水」学習会・地下水は誰のもの? 3月30日(日) 14:00～ RISURUホール 講師:橋本淳司さん
●練馬 子宮頸がんワクチン学習会 3月30日(日) 14:00～ 練馬区立男女共同参画センターえ〜る 講師:佐藤荘太郎さん
●世田谷 憲法学習会④ 4月5日(土)午後 キャロットタワー5階 子どもの権利の視点から考える 講師:杉浦ひとみさん
●粕江 私の食が世界・未来をつくる～TPPでどうなる? 遺伝子組み換え・食品添加物・食品表示～ 4月5日(土) 13:30～ 西河原公民館 講師:近藤恵津子さん 300円 主催:食の安全を守る会/粕江地域協議会



日野市議会議員選挙
2014年2月16日投票
吉岡奈津絵 1578票 19位
定数24 立候補者28 投票率33.98%

吉岡なつえ●大雪に始まり記録的な大雪で終わった選挙戦。「出たい人より出したい人を!」女性の再就職応援・創業支援活動をNPOで行っていた私の心に強く響いた言葉です。女性の目線=社会的弱者の視点を大切に、誰もがその人らしく暮らせるまちづくりを行います。

●日野・生活者ネットワーク吉岡なつえ、町田・生活者ネットワークわたべ真実・田中のりこの3名は、脱原発、省エネ・自然エネルギー促進を地域から進めるべく「脱原発政治連盟:緑茶会」と政策協定を交わし、推薦候補として選挙戦に臨んだ。「緑茶会」公式キャラクター、ゼロノミクマクんの応援を受けて、大雪も何のその!



日野町田 全員当選

市議会議員選挙

■日野:吉岡奈津絵(新人) ■町田:渡部真実(2期目)、田中典子(新人)

2014年2月16日投票
吉岡奈津絵 1578票 19位
定数24 立候補者28 投票率33.98%

●出沼恵美子(日野・生活者ネットワーク代表)の話 現職の立候補者が多い今回の選挙。新人にとって厳しい選挙となりました。また急遽決まった都知事選挙に加え、大雪の影響による低投票率も大きな組織を持たないネットにとっては打撃でした。しかし利権と無縁で、将来を見据えた判断ができるネットの存在は、市民にとって大切な議席です。市政に参画する多くの市民から「ネットはどうしても必要」と古池はつみの10年の実績を吉岡なつえへつなぐローテーション選挙に、大きな期待とエールをいただきました。吉岡なつえとともに市民の声を議会に届けていきます。

●大藪寿里(町田・生活者ネットワーク代表)の話 当選の一覧の中に「町田・生活者ネットワーク」が2つ。久々の光景に胸迫るものがありました。また、生活者ネット全体の底力を目の当たりにする選挙戦でした。これから二人を核に、町田ネットの活動をどう充実させるか、楽しい悩みの中にいます。倍増した議席をもって、

町田市で市議会議員選挙が執行されました。日野市議選で日野・生活者ネットワーク吉岡奈津絵が当選し、町田市議選で町田・生活者ネットワークの渡部真実と、田中典子の2人が当選しました。

これまで以上に市政への提案力を発揮できます。新しい党、既存の政党が票を伸ばす中、生活者ネットワークの活動を広げる努力を怠ることなく続けていきます。



町田市議会議員選挙
2014年2月23日投票
渡部真実 3484票 21位
田中典子 3016票 29位
定数36 立候補者41 投票率41.33%

わたべ真実●二期目の議会では、わたべ真実は、高齢になっても障がいがあっても安心して暮らせるまちの実現と緑の保全に引き続き取り組み、生活者ネットワークの仲間を広げます。
田中のりこ●厳しい状況の中、多くの市民の力をいただき当選することができました。町田ネットのこれまでの実績を糧に、一つずつ、できることを積み上げていきます。

あんてな

よみがえれ! 井の頭池
「かいぼり」大作戦実施される
前田 研二郎

1月25、26日の両日、都立井の頭恩賜公園・井の頭池で「かいぼり」が行われ、総勢250人以上のかいぼり隊などボランティアが参加した。
「かいぼり」は本来、農閑期にため池の水を抜き、泥などを取り除いて池を修復する作業であるが、現在は公園の池の水質改善や外来生物の駆除を目的としても行われている。
2日間で、外来種で駆除対象種でもあるオオクチバス(ブラックバス)268匹、ブルーギル5292匹などを、在来種で保護対象種であるヌマチチブ1583匹、モツゴ194匹などを捕獲。外来種が全体の65%以上を占めた。

また、池底に投棄されたごみには、200台以上の自転車があり、参加者や見学者を驚かせた。
2月5日にも同池で地域のコミュニティーセンターが主催するかいぼりが行われ、参加した子どもたちから、「網でブルーギルやエビがとれたことが楽しかった」「魚をとったり池のごみをひろったり、池をキレイにできてよかった」「ごみが多かった」などの感想があった。
昔の井の頭池は湧水がこんこんと溢れ出て、水生植物が池一面に繁茂し、今では生息していないタナゴなどの魚が泳ぐ、生態系豊かな池であったという。
子どもたちの世代へ、生態系豊かな自然環境を残すため、みんなが協力して努力をしている。かいぼりを通して、昔の井の頭池をよみがえらせることができるよう、継続的に活動していきたいと思う。

[神田川ネットワーク会員]



◀数回の事前レクチャを受けて、当日を迎えたかいぼり隊のメンバー
▼外来種で駆除対象魚のブルーギル

http://kandagawanet.blog135.fc2.com/